

# 日本プロセスワークセンター

## 2011年10月度基礎プログラム／臨床基礎プログラム

### 学生募集要綱

- I. 募集のあるプログラム
- プロセスワーク基礎プログラム
  - プロセスワーク臨床基礎プログラム

II. 各プログラム募集要綱

プログラム名	基礎プログラム	臨床基礎プログラム
募集対象	プロセスワークの基礎を学んで自己成長に生かしたい方、プロセスワークの特定の領域を重点的に学びたい方、他の領域との関連を学びたい方など。	心理臨床をはじめ医療、福祉、教育、司法、経営などの現場をお持ちで、プロセスワークを生かしたい、あるいはスキルアップを目指したい方など。
プログラムの目的	プロセスワークの初歩を学び、それを学生が生活や仕事に応用できるようになることを目指す。	心理臨床など専門職の現場で実際にプロセスワークを生かすことに重点を置き、基本から実践まで幅広く学ぶこと。
プログラム概要	<p>① 特徴</p> <p>すべての基本となる基礎のみを必修科目とし、その他は各学生の学習目的や興味にしたがって個別の学習計画を自由に作成できること。</p> <p>② 必要修得単位：</p> <p>◆セミナー：40単位 (必修 17 単位、自由選択 23 単位)</p> <p>*必修セミナー：</p> <p>ミニインテンシブセミナー (7 単位) プロセスワーク理論とセラピアーズ (4 単位) 身体症状とボディワークレベル1(4 単位) 富士見ユキオ臨床セミナー (2 単位)</p> <p>注) 富士見臨床セミナーの参加費用は入学時納入費用に含まれません。参加時に講師へ直接お支払ください。</p>	<p>① 特徴</p> <p>基礎プログラムと比べて必修のセミナーやセッションの数が多く、事例検討グループで長期的な見立てや自分以外のさまざまなケースからも学ぶことができ、臨床の実践的考え方やスキルが身につけられる。</p> <p>*本プログラム修了がディプロマプログラム入学要件のひとつとなる。</p> <p>② 必要修得単位</p> <p>◆セミナー：70単位 (必修 35 単位、選択必修 20 単位、自由選択 15 単位)</p> <p>*必修セミナー：</p> <p>ミニインテンシブセミナー (7 単位) プロセスワーク理論とセラピアーズ (4 単位) 身体症状とボディワークレベル1 (4 単位) ムーブメントワークレベル1 (4 単位) インナーワークレベル1 (4 単位) 関係性ワークレベル1 (4 単位) 変性・極限意識状態ワークレベル1 (4 単位)</p>

<p>プログラム 概要（続き）</p>	<p>*自由選択セミナー： 各学生の学習目的によって選択。 認定プロセスワーカーの行うものであれば、世界中どこのセミナーでも単位として認められます。</p> <p>*入学前に履修したセミナーの単位： 入学前 1 年間に遡って履修した認定プロセスワーカーのセミナーは 3 時間 1 単位として修得認定されます。 当センターの必修セミナーを受講された場合でも、必修単位となります。</p> <p>◆<u>個人セッション：40時間</u> *料金は 1 時間 8,000 円～20,000 円セラピストによって異なります。</p> <p>◆<u>アドバイザーミーティング：年 4 回</u> *認定プロセスワーカーと学びのプランを考えたり見直したりするミーティングです。 アドバイザーには、セラピストとは違うプロセスワーカーを選ぶ必要があります。</p>	<p>富士見ユキオ臨床セミナー (4 単位) 注) 富士見臨床セミナーの参加費用は入学時納入費用に含まれません。参加時に講師へ直接お支払ください。</p> <p>*選択必修セミナー： 身体症状とボディワークレベル 2 (4 単位) ムーブメントワークレベル 2 (4 単位) インナーワークレベル 2 (4 単位) 関係性ワークレベル 2 (4 単位) 変性・極限意識状態ワークレベル 2 (4 単位) ワールドワークレベル 1, 2 (各 4 単位) 夢のワークレベル 1, 2 (各 4 単位) スーパービジョンセミナー (4 単位) これらの中から <u>5 科目 20 単位を選択する</u> 注) ただし、ディプロマプログラムへの入学をお考えの方は、選択必修に該当する全てのセミナーを受講することを強く推奨します。</p> <p>*自由選択セミナー： 各学生の学習目的によって選択。 認定プロセスワーカーの行うものであれば、世界中どこのセミナーでも単位として認められます。</p> <p>*入学前に履修したセミナーの単位： 入学前 1 年間に遡って履修した認定プロセスワーカーのセミナーは 3 時間 1 単位として修得認定されます。 当センターの必修セミナーを受講された場合でも、必修単位となります。</p> <p>◆<u>個人セッション：60時間</u> *料金は 1 時間 8,000 円～20,000 円セラピストによって異なります。</p> <p>◆<u>アドバイザーミーティング：年 4 回</u> *認定プロセスワーカーと学びのプランを考えたり見直したりする学びの定点観測的ミーティングです。 アドバイザーには、セラピストとは違うプロセスワーカーを選ぶ必要があります。</p>
-------------------------	--	---

<p><b>プログラム概要（続き）</b></p>	<p>◆<u>ライブ・スーパービジョン：10時間</u>  *スーパーバイザーの前でクライアント役の学生と実際にセッションを行って学ぶセッションを言います。</p> <p>◆<u>ピアグループ：16回</u>  *ピアグループは学生同士が3人組で行う自主勉強会です。</p> <p>◆<u>自主学習：60時間</u></p> <p>③<b>取得資格</b>  <b>プロセスワーク初級プラクティショナー</b>  *セミナー40単位のうち、20単位以上がひとつの領域に関わる場合、取得資格に&lt;〇〇専攻&gt;を付帯できます。  例) ボディワークセミナーを20単位受講  →プロセスワーク初級プラクティショナー  &lt;ボディワーク専攻&gt;</p>	<p>◆<u>ライブ・スーパービジョン：30時間</u>  *スーパーバイザーの前でクライアント役の学生と実際にセッションを行って学ぶセッションを言います。</p> <p>◆<u>事例検討グループ：30時間</u>  ◆<u>ピアグループ：16回</u>  *ピアグループは学生同士が3人組で行う自主勉強会です。</p> <p>◆<u>自主学習：60時間</u></p> <p>◆<u>卒業小論文</u>  ケースについての報告（原稿用紙20～25枚、8,000～10,000字）を提出</p> <p>③ <b>取得資格</b>  <b>〇プロセスワーク初級セラピスト</b>  <b>〇プロセスワーク初級プラクティショナー</b>  （希望者のみ）  *セミナー40単位のうち20単位以上がひとつの領域に関わる場合、&lt;〇〇専攻&gt;を付帯できます。  例) ボディワークセミナーを20単位受講  →プロセスワーク初級プラクティショナー  &lt;ボディワーク専攻&gt;</p>
<p><b>応募条件</b></p>	<p>入学前に、入学の夢について認定プロセスワーカー1人とワークし、当該のプロセスワーカーの推薦を得る事  *すでに認定プロセスワーカーとセッションを開始している場合には、そのセラピストとセッションでも可能です。  *入学の夢のために行うセッションは複数回必要になる場合があります。</p>	<p>①・心理臨床、医療、福祉、教育、司法、経営等の領域で臨床現場を持っていること。  ②入学前に、入学の夢について認定プロセスワーカー2人とワークし、双方の推薦を得ること。  *すでに認定プロセスワーカーとセッションを開始している場合には、そのセラピストを1人に含めることが可能です。  *入学の夢のために行うセッションは、それぞれの認定プロセスワーカーと複数回必要になる場合があります。  *入学には、セッションを行った認定プロセスワーカー2人の合意が必要となります。</p>

<p>申込必要書類</p>	<p>①・入学申込書 巻末フォーム使用のこと</p> <p>②入学前1年間のセミナー受講履歴 巻末フォーム使用のこと</p> <p>③履歴書 書式自由、写真添付のこと</p> <p>④認定プロセスワーカーの推薦状 「入学の夢」についてのセッションを行った認定プロセスワーカーからの推薦状を得ること *推薦を受ける認定プロセスワーカーから直接事務局に送ることも可とする。</p> <p>⑤なぜプロセスワークに興味を持ち、プログラムへの入学を希望するに至ったかを述べた小論文 A4 2枚以内/2,500字以内</p> <p>⑥入学時納入費用の振込明細書コピー (下記入学時納入費用参照) 注)これらの書類は郵送やファックスでも受け付けますが、<u>できる限り Email に添付して事務局までお送りください。</u> ①～⑤の書類を Email にてお送りいただき、⑥についてはファックスでお送りいただくという形式でも構いません。</p>	<p>①・入学申込書 巻末フォーム使用のこと</p> <p>②入学前1年間のセミナー受講履歴 巻末フォーム使用のこと</p> <p>③履歴書 書式自由、写真添付のこと</p> <p>④認定プロセスワーカーの推薦状 「入学の夢」についてのセッションを行った認定プロセスワーカー2人からの推薦状を得ること *推薦を受ける認定プロセスワーカーから直接事務局に送ることも可とする。</p> <p>⑤なぜプロセスワークに興味を持ち、プログラムへの入学を希望するに至ったかを述べた小論文 A4 2枚以内/2,500字以内</p> <p>⑥入学時納入費用の振込明細書のコピー (下記入学時納入費用参照) 注)これらの書類は郵送やファックスでも受け付けますが、<u>できる限り Email に添付して事務局までお送りください。</u> ①～⑤の書類を Email にてお送りいただき、⑥についてはファックスでお送りいただくという形式でも構いません。</p>
<p>申込締切</p>	<p><u>2011年8月31日(水)</u> 認定プロセスワーカーの推薦を得て、必要書類がすべて締切日までに事務局に<u>到着</u>していることが必要です。</p>	<p><u>2011年8月31日(水)</u> 認定プロセスワーカー2人の推薦を得て、必要書類がすべて締切日までに事務局に<u>到着</u>していることが必要です。</p>
<p>入学時納入費用</p>	<p>207,000円 &lt;内訳&gt; ①年間登録料50,000円 ②アドバイザーミーティング年4回分 40,000円 ③必修セミナー参加費(15単位分) 117,000円 *年4回までの分納が可能です。この場合、分納2回目より分納手数料1,000円が発生します。ご希望の方は事務局 info@jpowc.jp までご相談ください。 *入学前1年以内に必修/選択必修に該当す</p>	<p>315,000円 &lt;内訳&gt; ①・年間登録料50,000円 ②アドバイザーミーティング年4回分 40,000円 ③必修セミナー参加費(31単位分) 225,000円 *年4回までの分納が可能です。この場合、分納2回目より分納手数料1,000円が発生します。ご希望の方は事務局までご相談ください。 *入学前1年以内に必修/選択必修に該当する</p>

<b>入学時納入費用（続き）</b>	<p>るセミナーを受講されている場合は、所定フォームにてお知らせください。必修セミナー該当分は入学時、選択必修セミナー該当分は2年目に納入する費用から差し引かせていただきます。（該当科目は巻末のフォームに記載されています。）</p> <p><u>尚、所定フォームにてご申告いただかない場合は減額対象になりませんので、必ずお知らせいただくようお願いいたします。</u></p>	<p>セミナーを受講されている場合は、所定フォームにてお知らせください。必修セミナー該当分は入学時、選択必修セミナー該当分は2年目に納入する費用から差し引かせていただきます。（該当科目は巻末フォームに記載されています。）</p> <p><u>尚、所定フォームにてご申告いただかない場合は減額対象になりませんので、必ずお知らせいただくようお願いいたします。</u></p>
<b>振込先</b>	<p>下記金融機関のいずれかへ手配する</p> <p>ゆうちょ銀行 加入者名：日本プロセスワークセンター 口座番号：10250-92891801</p> <p>みずほ銀行 北沢支店 普通口座 1137454 口座名義 日本プロセスワークセンター</p>	<p style="text-align: center;">同 左</p>
<b>申込書送付先</b>	<p>Email info@jpowc.jp Tel&amp;Fax 03-3485-4208 郵便〒156-0041 東京都世田谷区大原1-3-11 日本プロセスワークセンター事務局</p>	<p style="text-align: center;">同 左</p>
<b>問い合わせ</b>	<p>上記申込書送付先を参照 *電話によるお問い合わせ時間は、祝祭日を除く <u>金曜日10:00~13:00、</u> <u>14:00~17:00</u>です。 但し、事務局の都合でこの時間に応答できない場合もあります。 詳細は電話メッセージをご確認ください。</p>	<p style="text-align: center;">同 左</p>

（次ページ以降は申込み用フォーム）

# 入 学 申 込 書

申込日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

日本プロセスワークセンター御中

下記の通り、必要書類を添付の上、入学を申込みます。

入学プログラム（該当欄に☑）	<input type="checkbox"/> <b>基礎プログラム</b>	<input type="checkbox"/> <b>臨床基礎プログラム</b>
----------------	---	---

氏 名（ふりがな）
住所（ふりがな） 〒
自宅電話番号/Fax 番号  /
携帯電話番号
Email アドレス

<p>&lt;提出書類チェック欄&gt;</p> <p><input type="checkbox"/> 入学申込書（入力不備はないか確認）</p> <p><input type="checkbox"/> 認定プロセスワーカーからの推薦状                            認定プロセスワーカーから直接事務局へ送付の場合はこちらへチェック <input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/> 履歴書</p> <p><input type="checkbox"/> 小論文</p> <p><input type="checkbox"/> 受講済科目申請書（該当者のみ）</p> <p><input type="checkbox"/> 郵便振替受領票のコピー                            Fax 送付の場合はこちらへチェック <input type="checkbox"/></p>
---

.....以下事務局使用欄.....

申込受付確認	元帳入力/ML 確認	備 考

# 入 学 推 薦 状

推薦状送付日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

(認定プロセスワーカー氏名)

\_\_\_\_\_

日本プロセスワークセンター御中

下記の通り、プログラム学生としての推薦をいたします。

学生候補者氏名
---------

入学プログラム (該当欄に <input checked="" type="checkbox"/> ) <small>(該当プログラムを残して、他を削除しても結構です)</small>	<input type="checkbox"/> <b>基礎プログラム</b>	<input type="checkbox"/> <b>臨床基礎プログラム</b>
---	---	---

セッションによるドリーミングプロセスの確認日 (2回以上の場合は最新セッション日)  <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">             年                      月                      日         </div>
---

推薦の言葉
-------

以上

.....以下事務局使用欄.....

推薦状受領確認	元帳格納	備 考
<input type="checkbox"/> 原本 (      月      日)		
<input type="checkbox"/> メール (      月      日)		

# 受講済科目申告書

基礎プログラム/臨床基礎プログラム (該当プログラム欄に☑)

記入日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

氏名 \_\_\_\_\_

日本プロセスワークセンター御中

本プログラムの入学にあたり、\_\_\_\_\_年度について既に受講済みのJPWC主催セミナーが

ありますので、下記の通り申告いたします。

セミナータイトル	開催年月日	講師名	事務局使用欄
プロセスワーク理論とシグナルアウェアネス			
ボディワークレベル1			
ボディワークレベル2			
インナーワークレベル1			
インナーワークレベル2			
夢のワークレベル1			
夢のワークレベル2			
ミニインテンシブ(受講科目数 /7 科目)			
ミニインテンシブスーパービジョン( /7 科目)			
ムーブメントワークレベル1			
ムーブメントワークレベル2			
変性・極限意識状態のワークレベル1			
変性・極限意識状態のワークレベル2			
関係性のワークレベル1			
関係性のワークレベル2			
ワールドワークレベル1			
ワールドワークレベル2			
その他(セミナー名 )			
その他(セミナー名 )			

以上